

平成22年10～12月期の鉱工業指数

— 生産・出荷とも2期連続して低下 —

1 概要

平成22年10～12月期の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAによる季節調整済、平成17年平均＝100）は、前期と比べ生産、出荷指数は低下し、在庫、在庫率指数は上昇した。

前年同期比においては、生産及び出荷指数はそれぞれ上昇した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	91.6	▲1.5	10.4	92.5	▲1.6	4.9
出荷	85.8	▲4.3	5.8	94.3	▲1.6	5.8
在庫	80.2	15.7	32.9	96.4	▲1.2	3.7
在庫率	164.6	5.9	45.6	111.5	3.1	▲2.8

注) 前年同期比は原指数、在庫指数は期末値

2 鉱工業指数の推移(季節調整済指数)

	生産		出荷		在庫	
	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)
20年IV期	94.8	▲ 6.9	91.0	▲ 10.6	102.2	11.7
21年I期	75.6	▲ 20.3	70.6	▲ 22.4	88.4	▲ 13.5
II期	76.8	1.6	73.2	3.7	78.5	▲ 11.2
III期	79.0	2.9	76.0	3.8	73.0	▲ 7.0
IV期	82.7	4.7	81.0	6.6	60.3	▲ 17.4
22年I期	88.7	7.3	84.9	4.8	68.8	14.1
II期	93.6	5.5	90.8	6.9	69.0	0.3
III期	93.0	18.2	89.7	18.3	69.3	▲5.4
IV期	91.6	▲ 1.5	85.8	▲ 4.3	80.2	15.7

3 上昇・低下に寄与した主な業種及び品目

(1) 生産（12業種上昇 10業種低下）

上昇した主な業種	情報通信機械工業 9.0% (0.4%)	液晶テレビ
	その他製品工業 26.6% (0.3%)	管楽器
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲12.0% (▲1.4%)	乗用車
	化学工業 ▲4.4% (▲0.8%)	医薬品
上昇した主な品目	液晶テレビ（情）、フラットパネル・ディスプレイ製造装置（一） コンベヤ（一）、端末装置（情）、管楽器（他）	
低下した主な品目	乗用車（輸）、医薬品（化）、基地局通信装置（情）、携帯電話（情）、 自動車エンジン（輸）	

(2) 出荷（11業種上昇 2業種横ばい 9業種低下）

上昇した主な業種	情報通信機械工業 4.8% (0.3%)	端末装置
	電子部品・デバイス工業 3.1% (0.2%)	モス型半導体集積回路
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲20.1% (▲4.4%)	乗用車
	化学工業 ▲4.4% (▲0.6%)	医薬品
上昇した主な品目	液晶テレビ（情）、端末装置（情）、フラットパネル・ディスプレイ製 造装置（一）、コンベヤ（一）、管楽器（他）	
低下した主な品目	乗用車（輸）、基地局通信装置（情）、医薬品（化） 自動車エンジン（輸）、携帯電話（情）	

(3) 在庫（7業種上昇 14業種低下）

上昇した主な業種	輸送機械工業 1147.3% (23.1%)	乗用車
	金属製品工業 4.8% (0.4%)	食缶
低下した主な業種	電気機械工業 ▲21.7% (▲4.3%)	電気掃除機
	一般機械工業 ▲16.2% (▲1.0%)	はん用内燃機関
上昇した主な品目	乗用車（輸）、H I Dランプ（電）、食缶（金）、電子ピアノ（他） シャープペンシル用替芯（他）	
低下した主な品目	電気掃除機（電）、電子レンジ（電）、はん用内燃機関（一） 電子キーボード類（他）、クッキングヒーター（電）	

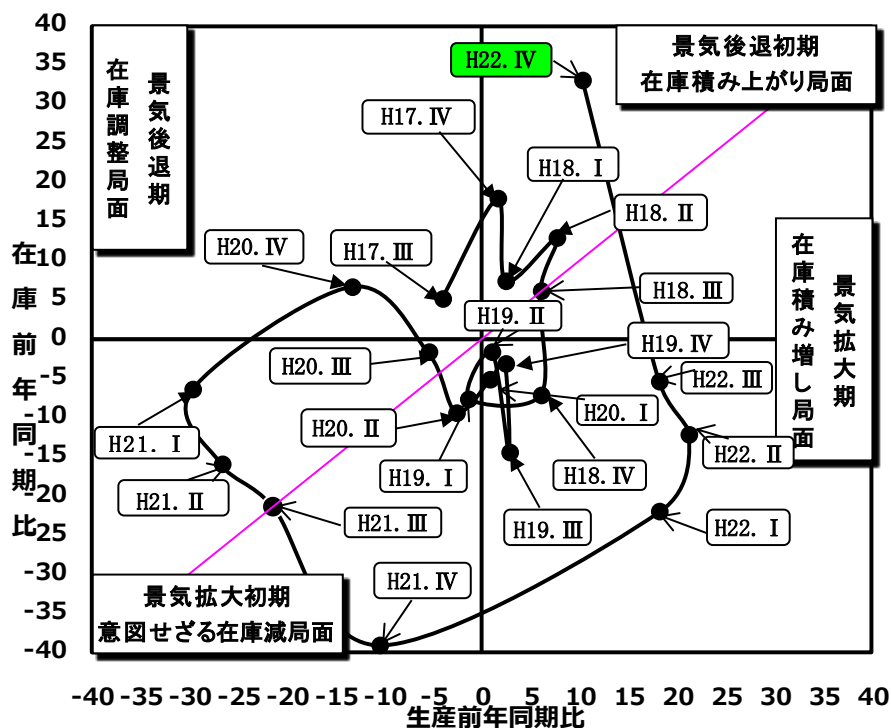
注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前期、（ ）内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の（ ）内略称については、別添の業種分類別表を参照

4 埼玉県在庫循環

埼玉県在庫循環図



埼玉県在庫循環概要図

